

実習指導マニュアル

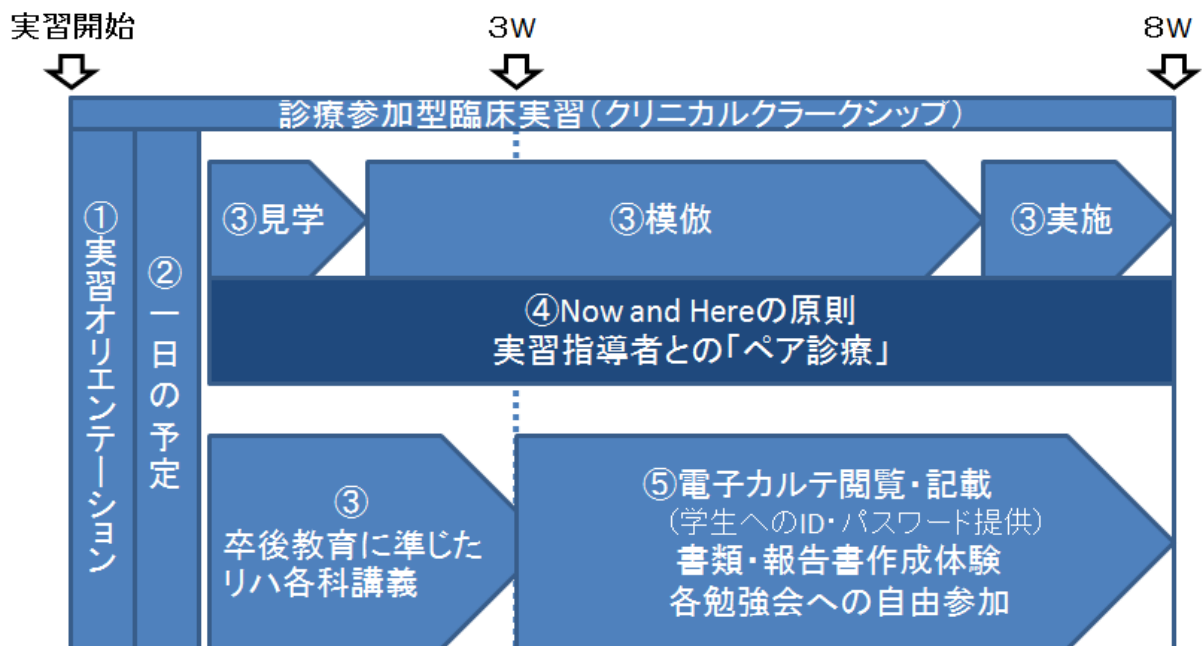
1. 実習スケジュール

1) 実習前

実習 1 週間前の昼休み（12：30 頃）に実習指導者へ電話連絡し、当日の集合時間、持ち物、弁当の注文、車での通学の有無について確認する。

2) 実習中

基本的なスケジュールは概ね（一社）長野県理学療法士会 臨床実習の理解と教育の手引き（以下の図）に準じて実施する。



当院の実習スケジュール

週数	初日	2日目以降
1～2週目	<p>【午前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8時に病院駐車場で待機 ・抗原検査を実施・結果を待ち、リハビリ室へ ・当院についてのオリエンテーション ・各フロア責任者へ挨拶回り ・弁当の注文方法の確認、食堂へ案内 <p>【午後】</p> <p>実習指導者のリハビリ見学</p>	<p>【午前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務前、新人と物理療法の準備 ・実習指導者に同行して見学を中心とした実習 <p>【午後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習指導者に同行して実習 ・フィードバック ・掃除
3～7週目	<p>【午前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務前、新人と物理療法の準備 ・実習指導者に同行して実習 ・実習は水準*を参考に模倣と実施を行う ・掃除 <p>【午後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習指導者に同行して実習 ・フィードバック ・適宜、デイケア1日体験、予防事業見学、地域講演会見学、担当者会議に出席する ・4週目に中間評価の実施 	
8週目	<ul style="list-style-type: none"> ・3～7週目の項目に加え、<u>半日～1日</u>を訪問リハビリの見学をする日を設定する ・各フロアへ挨拶回り 	

*臨床実習において学生が実施可能な基本技術の水準…日本理学療法士協会

2.休日

実習指導者の出勤していない土曜日、日曜日、祝日

3.実習指導方法

原則、臨床実習指導者研修会を修了した職員が、臨床参加型実習（クリニカルクラークシップ）で指導する。

4.実習指導者について

- ・学生からの事前連絡対応
- ・その際は別紙「実習前の電話対応マニュアル（コロナ版）」にて実習日の当日朝の動きも併せて確認する。
- ・初日と最終日に各フロアの職員へ挨拶回りをする
- ・オリエンテーション時に院内の案内を行う
- ・学生に実習用の名札と電子カルテの ID（学生用）を渡す
- ・（一社）長野県理学療法士会 臨床実習の理解と教育の手引きに準じて学生に対応する

5.ハラスメントについて

実習生に関わる職員は、（一社）長野県理学療法士会 臨床実習の理解と教育の手引きのハラスメントの項目を確認し、対応する。

6.個人情報の取り扱いについて

- ・学生紹介等、学生の個人情報は実習終了後に本人へ返却する
- ・学生が記録するノート等へは個人を特定できる情報は記入しない（個人名、具体的な年齢、住所等）
- ・個人情報の記録された書類（看護要約、ケアプラン等）は院外から持ち出さない

2019.10.28 作成 文責：元島 崇

2022.12.4 一部改訂

2023.4.1 一部改訂